

佐賀県認知症疾患 医療センターのご案内



佐賀県では「認知症疾患医療センター」として4か所の医療機関を指定しています。認知症高齢者の方が、住み慣れた地域や自宅で安心して暮らすことができるよう、認知症の早期診断から適切な介護まで、医療と介護の連携を行いながらご本人とご家族を支援します。

認知症疾患医療センターとは

認知症疾患医療センターでは、専門医、精神保健福祉士、臨床心理技術者等が業務を行います。

認知症疾患医療センターの主な業務内容

認知症に関する専門医療相談

- 認知症に関することについて、ご本人やご家族からの**電話相談**や**面談**を受け付けます。
- 保健・医療・介護の関係機関からのご相談も受け付けます。



認知症の鑑別診断・治療

- 画像検査などにより、症状や所見が、認知症か認知症に似た症状を示す別の疾患かどうかの診断（鑑別診断）を行います。
- 診断結果を基に今後の治療方針をご本人やご家族と共に選定します。

身体合併症・周辺症状への対応

- 認知症の方で、身体合併症（高血圧、糖尿病等）や周辺症状（妄想、徘徊、暴力等）がある方の対応（必要に応じて他医療機関への紹介を含む）を行います。

関係機関との連携

- 診断後は必要に応じて、ご本人やご家族に同意を得た上で、医療機関や市町、地域包括支援センターと連携をとりながら、治療や介護について支援を行います。

研修会の開催

- かかりつけ医や介護関係者等を対象に認知症に関する研修会を開催します。

情報発信

- パンフレットを作成するなど、認知症に関する情報を提供します。



佐賀県認知症疾患医療センター

医療法人松籟会 河畔病院

唐津市松南町2-55

電話:0955-77-1615

相談受付時間

9:00~17:00 (土日・祝日を除く)

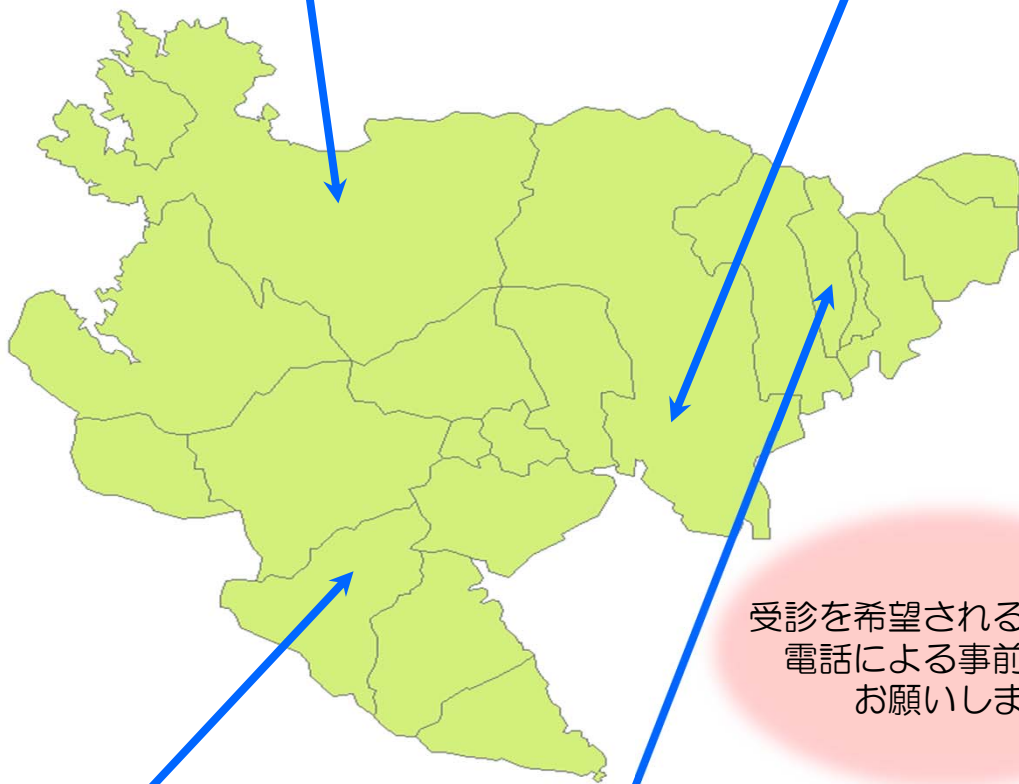
佐賀大学医学部附属病院

佐賀市鍋島五丁目1番1号

電話:0952-34-3838

相談受付時間

9:00~16:00 (土日・祝日を除く)



受診を希望される場合は、
電話による事前予約を
お願いします

医療法人財団友朋会 嬉野温泉病院

嬉野市嬉野町大字下宿乙1919番地

電話:0954-43-0003

相談受付時間

8:30~17:00 (土日・祝日を除く)

独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター

神埼郡吉野ヶ里町三津160

電話:0952-52-3231

相談受付時間

8:30~17:00 (土日・祝日を除く)

★認知症疾患医療センターは、認知症連携専門医療機関（県内の17医療機関（精神科））と連携体制をとっています。

認知症疾患医療センターの相談・受診の流れ

(標準的な例)

1 電話相談・面談

- 現在お困りのことについてお話を伺います。
- かかりつけ医からの紹介状をお持ちの方はそのことをお伝えください。

2 受診予約

- 鑑別診断が必要な方は、外来の予約をお受けします。
- ※他の医療機関に通院中の方には、通院中の医療機関からの紹介状をご用意いただくことがあります。

3 受診

- 問診：ご本人及びご家族に症状などのお話を伺います。
- 検査：血液検査、心電図、心理検査、画像検査などにより身体や脳の状態を検査します。
- ※検査内容によっては、数日に分けて行われたり、鑑別診断に日数を要することがあります。

4 その後

- 鑑別診断の結果について説明します。その後の治療方針について、ご本人及びご家族と共に選定します。
- ご本人やご家族の同意を得た上で、かかりつけ医や市町、地域包括支援センター等と連携をとりながら、治療や介護について支援を行います。

かかりつけ医、認知症疾患医療センター等受診の際には・・・

認知症を診断する場合、ご本人やご家族からの情報も大切です。受診の際は次のようなことをまとめておくことをおすすめします。

- どのような症状か、どのようなことに困っているか
- いつごろから症状が始まったか
- 現在飲んでいる薬は何か
- 現在やこれまでにかかったことがある病気は何か



認知症とは？

認知症は、誰にでも起こりうる脳の病気です。いろいろな原因で、脳の細胞の働きが悪くなったために、理解力や判断力などが低下し、生活に支障がでている状態をいいます。

厚生労働省研究班の調査によると、全国の65歳以上の高齢者の認知症有病率の推定値は15%で、全国の認知症有病者数は約462万人（平成24年）にのぼると推計されています。佐賀県でも高齢者数の増加に伴い、今後、認知症高齢者数の増加が予想されます。

認知症と年齢相応のもの忘れは違います



年齢相応のもの忘れ

- 体験の一部だけを忘れる
- もの忘れをしたという自覚がある
- 時間や場所、人物までわからなくなることはない
- 日常生活に支障はない

認知症のもの忘れ

- 体験そのものを忘れる
- もの忘れをしたという自覚がない
- 時間や場所、人物などがわからなくなる
- 日常生活に支障がある

認知症は早期診断・早期治療が大切です！



その理由は・・・

- 他の病気や一時的な症状の場合があり、治ることもある
- 認知症によっては、進行を遅らせる薬もある
- ご本人がご家族とともに、これからの生活について考えることができる
- ご家族は、認知症のことを知り、早いうちから介護や介護サービスなどの相談ができる

「認知症では？」と感じたら、まず、日ごろの様子をご存じであるかかりつけ医、もしくは認知症疾患医療センターに相談してみましょう。

「認知症」早期発見のめやす

日常の暮らしの中で、認知症ではないかと思われる言動を「公益社団法人 認知症の人と家族の会」の会員の経験からまとめたものです。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中での目安として参考にしてください。いくつか思いあたることがあれば、かかりつけ医または認知症疾患医療センターに相談してみるとよいでしょう。

もの忘れがひどい

公益社団法人 認知症の人と家族の会 作成

- 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 同じことを何度も言う・問う・する
- しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

判断・理解力が衰える

- 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 新しいことが覚えられない
- 話のつじつまが合わない
- テレビ番組の内容が理解できなくなった

時間・場所が分からない

- 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 慣れた道でも迷うことがある

人柄が変わる

- 些細なことで怒りっぽくなった
- 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 自分の失敗を人のせいにする
- 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

不安感が強い

- ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 「頭が変になった」と本人が訴える

意欲がなくなる

- 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった

認知症に関する相談機関

認知症疾患医療センターのほかに、次のところでも認知症に関するご相談を受け付けています。

佐賀県認知症コールセンター

認知症の方とその家族が抱える、認知症の症状や介護、精神的な悩みを、認知症介護経験のある相談員がお聴きします。

電話番号：0952-37-8545

受付時間：毎週月、水、金曜日（週3日） 10時～15時

ただし、祝日及び年始年末（12月29日～1月3日）を除く

相談員：公益社団法人 認知症の人と家族の会 佐賀県支部会員

お近くの次の窓口でも相談できます。

- 市町の高齢福祉担当課
- 地域包括支援センター
- 佐賀県精神保健福祉センター
- 各保健福祉事務所

1人で悩まず、まずはご相談ください。

最近もの忘れが
ひどくなった
もしかして認知症？

認知症の症状や
治療について
知りたい

介護保険など
サービスについて
知りたい

どこを受診
したらいいの？
教えてほしい

若年性認知症
のことがよく
わからない

症状への対応や
介護方法について
知りたい





発行

佐賀県健康福祉本部長寿社会課 佐賀市城内一丁目1番59号

☎ 0952-25-7105 FAX 0952-25-7265

✉ tyoujyusyakai@pref.saga.lg.jp

Copyright © 2014 Saga Prefecture. All Rights Reserved.